



**懸垂幕で
オリンピック出場を祝福**

中島選手のオリンピック出場の知らせを受け、町では1月19日から庁舎にオリンピック出場を祝う懸垂幕が掲げられました。また広幡地区にも、中島選手を応援する横断幕2枚が掲示され、

**オリンピック出場
激励会を開催**

1月31日(日)には、町民会館で激励会が開かれました。稲葉町長の紹介で中島選手がステージに登場すると、約250人の来場者から大きな拍手が寄せられました。会では稲葉町長や中村辰夫町議会議長、西脇寛広幡地区区長会長から激励金や花束が手渡され、稲葉町長からは「オリンピック連続出場おめでとうございます。中島選手は町の誇りです。大会では持てる力を精一杯発揮して頑張ってください。」と激励の言葉がかけられました。

中島選手は「遠征や試合でくじけそうになったとき、励まされたのは地元養老の人々の

地域ぐるみの応援態勢が整いました。



励ましの声でした。」と感謝し、「前回のオリンピックより良い結果が残せるように頑張ります。みなさんの応援をよろしくお願います。」と決意を述べました。また激励会では所属クラブの桃源郷社長であり、幼なじみでもある大橋淳さんからも激励の言葉がかけられました。最後に、中島選手と同級生らもステージに上がり、会場の皆さんと一緒に中島選手の健闘を願って万歳三唱を行いました。



▶大橋淳さんからの激励の言葉



▲古田県知事の激励 (2月8日)



▲同級生と記念の一枚



▲稲葉町長から花束が手渡されました